

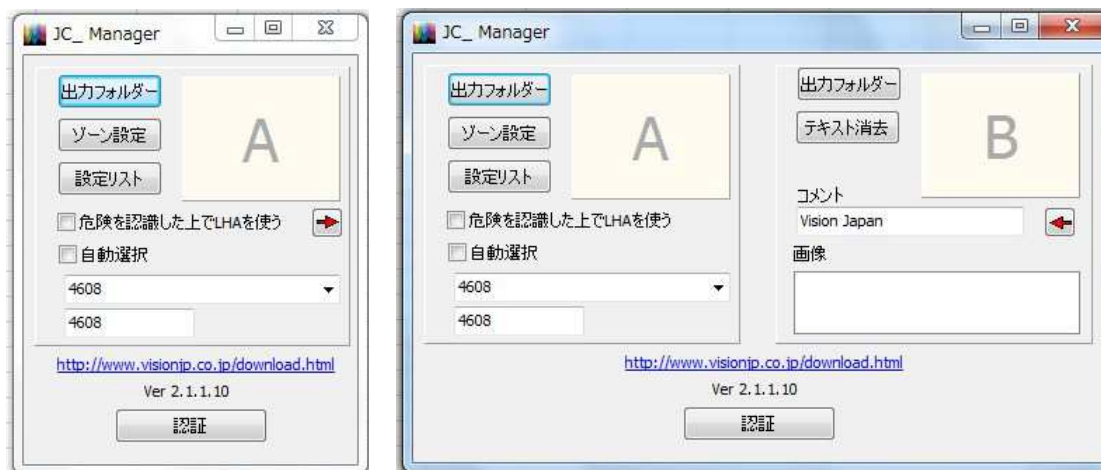
JC5 Manager 操作マニュアル

目次

JC5 Manager について.....	- 2 -
1. 準備作業	- 3 -
2. 使用方法	- 4 -
1) CGS や BMP データを JC5 データに変換する (A 画面)	- 4 -
2) JC5 データの内容の編集・確認.....	- 9 -
3) JC5 データのコメントや画像の追加・編集 (B 画面)	- 10 -
4) データへの関連付け	- 11 -
3. 認証について	- 12 -

JC5 Manager について

JC5 Manager は、CGS や BMP データなどを JC5 データに変換するためのソフトです。



* CGS や BMP データを画面上にドラッグ&ドロップするだけで、JC5 データに変換することができます。(A 画面)

* JC5 データの内容を編集・確認することができます。

* JC5 データのコメントや画像を追加・編集することができます。(B 画面)


1. 準備作業

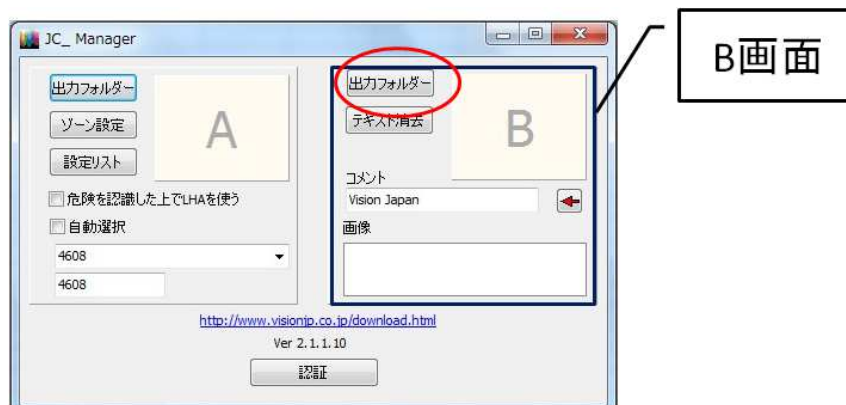
変換後のデータ保存先を指定します。保存先を変更しない限り、以後作業する必要はありません。

- 1) 変換後のデータを保存するためのフォルダーを、任意の場所に2つ（A画面用・B画面用）作成します。
- 2) プログラムを起動すると、A画面が表示されますので、「出力フォルダー」ボタンをクリックし、1)で作成したA画面用フォルダーを指定します。

A画面



- 3) 画面右の  をクリックすると、A画面の右にB画面が表示されます。B画面の「出力フォルダー」ボタンをクリックし、1)で作成したB画面用フォルダーを指定します。



2. 使用方法

1) CGS や BMP データを JC5 データに変換する (A 画面)

①変換可能な元データ

- *Vision ソフト (弊社ソフト) CGS データ
- *両毛システムズ DOS CGS データ
- *京都試験場 CGS データ
- *アイオープロジェクト JDT データ (注*)
- *BMP データ (注**)

(注*) JDT データは、LZH で圧縮したデータです。LZH にはセキュリティー上問題が報告されていますので、弊社では推奨いたしません。JDT ファイルを LHA ソフトで解凍すると、J00~というデータに解凍されますので、そのファイルのご準備をお願い致します。

(注**) モノクロ、もしくは、256 色形式

②出力データ

JC5 データ (JC6、JC7 にも使えます)、最大 99,999×99,999 ピック

③ゾーン設定

B 画面の「ゾーン設定」ボタンを押すと、設定画面が表示されます。

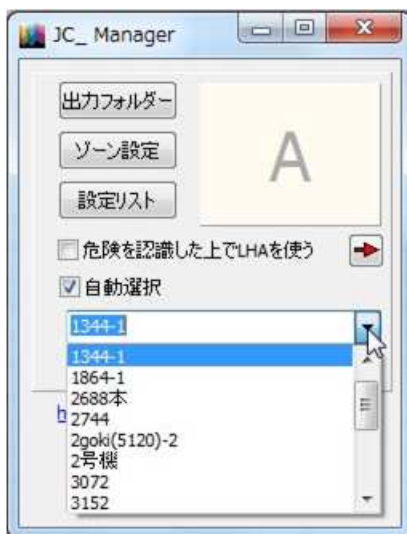


最大 12 ゾーン作成できます。

ファイル名をつけて、任意の場所に保存します。

*CGS、BMP から JC5 への変換には、同じサイズ (口数) のゾーンファイルが必要ですので、変換作業前にご準備をお願いします。

④ゾーンファイルの選択



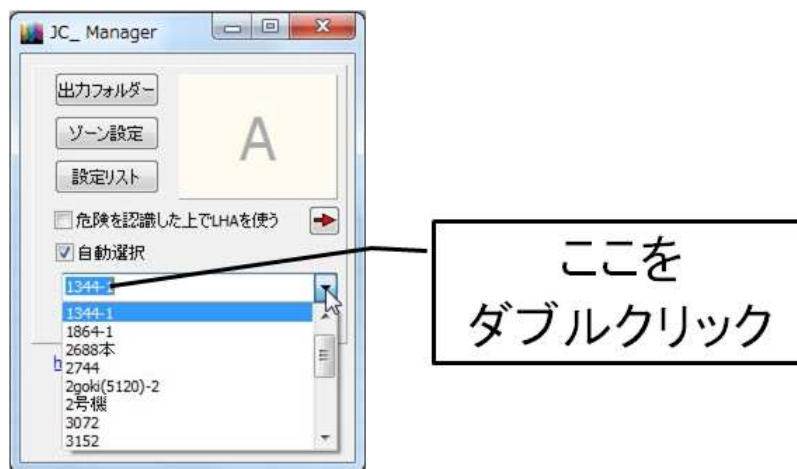
a) 個別選択方式

「自動選択」のチェックを外し、ドロップダウンリストから適合するゾーン設定を選択します。

b) 自動選択方式

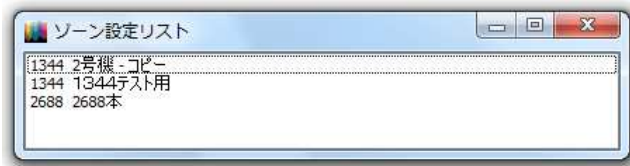
「自動選択」にチェックを入れ、前述「③ゾーン設定」で登録したゾーン設定ファイルの中からあらかじめ登録しておく、変換元ファイルに適合するゾーン設定ファイルが自動的に選択されます。

* 登録するには、ドロップダウンリストから選択したゾーン名をダブルクリックします。



* 登録できるゾーン設定は、最大 25 までです。

*登録されたゾーン設定を確認するには、「設定リスト」ボタンをクリックします。



左側に針数、右側にファイル名が表示されます。

! 総針数・各ゾーンの針数が同じゾーン設定ファイルを、複数登録することはできません。コメントのみが異なっているファイルも、登録できません。

*登録したゾーン設定を削除するには、削除したい設定をクリックして選択した後、右クリックします。

⑤変換

変換元のファイルを「A」と書かれたパット面にドラッグ&ドロップすると、自動的にJC5ファイルに変換され、前述「1. 準備作業」で指定したA画面用フォルダー内に保存されます。



このエリアに
ドラッグ&ドロップ

*変換後に「A」と書かれたパット面をクリックすると、別画面でデータの内容が表示され、編集も可能です。(編集方法は、後述「2) JC5データの内容の編集・確認」内に記載があります。)

*複数ファイルを一度にドラッグ&ドロップすると、一括処理されます。

*JDTデータを変換する場合は、「危険を認識した上でLHAを使う」にチェックを入れます。

●エラー表示について

a) 個別選択方式

変換元ファイルと選択したゾーン設定ファイルの針数が一致しない場合に、下図のようなエラーメッセージウィンドウが表示されます。

「OK」ボタンを押すと、エラーメッセージウィンドウは消えます。



*エラーメッセージを出したまま、最適なゾーンファイルを選択しなおすと、変換処理が行われ、エラーメッセージの内容が消えます。

b) 自動選択方式

変換元ファイルの針数が設定リスト内に登録されていない場合に、下図のようなエラーメッセージウィンドウが表示されます。

「OK」ボタンを押すと、エラーメッセージウィンドウは消えます。

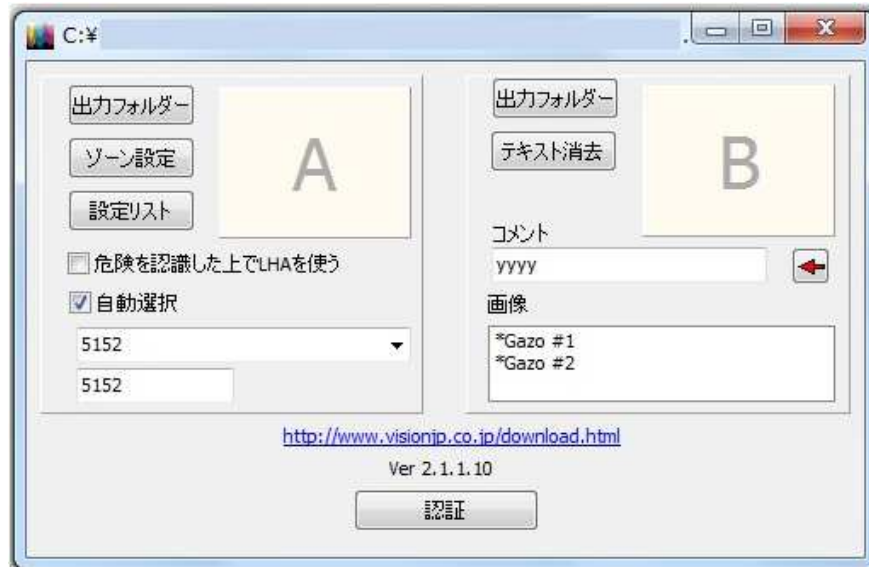


設定リスト内に、変換元ファイルの針数と一致するゾーンファイルが複数登録されている場合は、下図のようなリスト画面が表示されます。最適なファイルをリストから選択すると、変換処理が行われます。



2) JC5 データの内容の編集・確認

「A」と書かれたパッド面に、JC5 データをドラッグ&ドロップします。
コメントや画像が含まれている場合は、B 画面に内容が表示されます。
(下図は、コメントと、2つの画像が登録されている例です)



- * 「A」と書かれたパッド面をクリックすると、別画面でデータの内容がゾーンごとに色分け表示されます。
- * 「画像」パッド内をダブルクリックすると、登録している画像が表示されます。ただし、GIF、TIF 画像は表示されません。

●JC5 データの編集について

- 別画面で表示された画像は、クリックで反転することで編集できます。
- 編集後、画像の上で右クリックし、任意の場所に保存します。

★画像の拡大・縮小

- ・ マウスを利用する場合→中央部のスクロールホイールを回します。
- ・ キーボードを利用する場合→「a」ボタンで拡大、「z」ボタンで縮小します。

★画像を拡大し、右側にスクロールバーが出ている状態で、マウス中央部のスクロールホイールを押しながらドラッグすると、移動できます。

3) JC5 データのコメントや画像の追加・編集 (B 画面)

コントローラのコンソールに表示されるコメントや画像を追加・編集できる機能です。



①コメント

自由に編集できます。「テキスト消去」ボタンを押すと、コメントを消去できます。

②画像

挿入したい画像を、「画像」パッドにドラッグ&ドロップします。

挿入できる画像形式はJPG、BMP、TIF、GIFで、最大5画像まで挿入できます。

- *登録済みの画像を選択してから、新たに別の画像をドラッグ&ドロップすると、新しい画像はその画像の前に登録されます。
- *登録済みの画像を選択してから、登録済みの他の画像にドラッグすると、その画像の順番が入れ替わります。
- *登録した画像を削除するには、削除したい画像をクリックして選択した後、右クリックします。

③コメントと画像の反映

「B」と書かれたエリア上に、JC5データをドラッグ&ドロップすると、上記①②で作成したコメントと画像を含んだJC5ファイルが作成され、前述「1. 準備作業」で指定したB画面用フォルダー内に保存されます。

「B」と書かれたエリア上にBMP、CGSデータをドラッグ&ドロップすると、コメントと画像を含んだJC5ファイルが作成され、前述「1. 準備作業」で指定したB画面用フォルダー内に保存されます。試用期間終了後は動作しません。

4) データへの関連付け

JC5、CGS、J00、JDT データをダブルクリックすると、JC5 Manager が自動起動します。

*CGS、J00、JDT データをダブルクリックすると、元データは自動的に JC5 ファイルに変換され、前述「1. 準備作業」で指定した A 画面用フォルダー内に保存されます。試用期間終了後は動作しません。

*試用期間終了後は、B 画面 (JC5 編集・表示) のみが起動します。

3. 認証について

「JC5 Manager」は、認証形式を採用しております。

認証作業をされないままお使いになりますと、一定期間が過ぎますと「JC5 Manager」が起動しなくなります。

お手数ですが、以下の要領で作業をお願いいたします。

- 1) 画面下の「認証」ボタンをクリックします。
- 2) 表示されているシリアル番号を、当社にお知らせ下さい。
- 3) 当社よりお知らせするキー番号を「キー」欄に入力し、「認証」ボタンをクリックします。

なお、試用期間を過ぎますと、上記認証作業を終えていても、B画面（JC5 編集・表示画面）のみが起動するようになります。

引き続きA画面（JC5 作成画面）をご利用になる場合は、有償となります。

有限会社ビジョンジャパン

<http://www.visionjp.co.jp>

supportvj@visionjp.co.jp